

3つのRを実行しましょう！～リサイクルを始める前に～

リサイクルさえすれば資源を有効活用できたということではありません。ごみの処理やリサイクルには膨大なエネルギーや費用がかかるので、まずはごみを減らすことが大切です。ごみを減らすためにRで始まる3つの取り組みを心がけましょう。



でごみ減量！

Reduce [リデュース：発生抑制]

まずはごみになるものを増やさないようにしましょう。

- ・食料品はメニューの計画を立ててから買い、余らせないようにする。
- ・マイバッグを持参し、余分なレジ袋や過剰な包装を断る。
- ・詰め替え品を利用して容器ごみを減らす。
- ・使い捨て商品はなるべく買わない。
- ・一時期しか使わないものはレンタルを利用したり、友だちに借りたりする。



Reuse [リユース：再使用]

何度も繰り返し使えるものを選び、捨てる前に他に使いみちがないか考えましょう。

- ・長く使えるものを買い、壊れたら修理する。
- ・いらなくなったら別の使い方を考える。
- ・必要としている人に譲る（フリーマーケット、リサイクルショップ、インターネットを介したリユースなど）。
- ・繰り返し使用可能な容器（リターナブル容器）の商品を選ぶ。



●井原市は、R6.11に(株)ジモティー、(株)マーケットエンタープライズと、リユースに関する連携協定を締結しました。

Recycle [リサイクル：再生利用]

最後まで使ったら、資源として再利用できるものはきちんとリサイクルしましょう。

- ・正しく分別し、資源として出す。
- ・店舗などに設置されている回収ボックスを積極的に利用する。
- ・リサイクル活動の輪をつなげるため、リサイクル品を購入する。



1 目次

2 3つのR

3 変更点

5 家庭ごみについて

7 お願い

8 収集日

9 燃やすごみ

10 燃やさないごみ

11 資源ごみ(びん・缶)

12 資源ごみ(ペット)

13 資源ごみ(プラ)

15 資源の日(古紙・紙)

17 資源の日(古着・油)

18 資源の日(古時・場所)

19 処理施設

21 粗大ごみ戸別収集

22 その他の品目

23 家電リサイクル

24 パソコンリサイクル

25 使用済小型家電

27 水銀使用品充電式電池

29 ごみ減量

30 不法投棄野外焼却

31 補助制度

32 分別一覧

64 直接持込

し尿

65 犬猫

66 許可業者